

# Philippines Angeles University Foundation (フィリピン アンヘルズ大学) Half & Half Program 2016の参加報告



H27年度も本学学生2名（看護学科1名，理学療法学科1名）が新潟医療福祉大学主催のフィリピンのアンヘルズ大学でのHalf & Half Programに参加しました（2016.2.26-3.22）。このプログラムは春休みの3週間（2月末～3月中旬頃）を利用し，フィリピンのアンヘルズ大学で英語の授業と病院見学などを行うプログラムです。昨年度は2名（当時1年生），一昨年は4名（当時2年生）の理学療法学科の学生が参加し，H27年度は初めて看護学科の学生も参加しました。滞在先は大学寮で，月・水・金の7:30-13:00は英語の授業，火・木の午前は他の授業の聴講，月・水の午後は病院見学実習を行いました。月・水・金の英語の授業は日本人の学生のみで，3人の先生が担当してくれました。これらの授業以外の時間は，大学や寮にいる学生との交流を図ります。英語力は勿論のこと，自分達で考えて行動するという力など，多くのことが学べるプログラムとなっています。詳細は，本学の学生を含むプログラム参加学生が以前に作成した報告書が新潟医療福祉大学の国際交流HPにアップされていますので，是非そちらもご覧ください。

2016年版：<http://www.nuhw.ac.jp/international/> にアップ予定

2015年版：[http://www.nuhw.ac.jp/international/training\\_philippines2015.pdf?20150414](http://www.nuhw.ac.jp/international/training_philippines2015.pdf?20150414)



## 2016年の本学参加者の声

この研修を終える前，私は英語を聞くことと話すことが苦手で，私がフィリピンという英語だけの世界でやっていけるのか不安でした。しかし，私はこの研修に参加して悔いは1つもなく，参加してよかったと心から思えます。出発当日に初めて会った新潟医療福祉大学の学生や現地で出会った学生と仲良くなり，楽しく充実した3週間でした。これらの友人や先生のおかげで，私は英語だけでなく，より大切なことを学びました。この研修を終えた時，私はもっと沢山英語を勉強して海外の友達と話すときに自分の英語力を最大に生かしたい！と思いました。そしてこれからも他の世界に飛び込んでいきたいと思えます。



看護学科1年 根本 果林



理学療法学科3年  
松本 麻由

私は英語力の向上を目的に今回の研修に参加しました。3週間英語を使う環境での生活は大変でしたが，楽しみながら英語を使うことができました。最初のころは，異国の地での生活に不安がいっぱいでしたが，フィリピンの人達は優しく接してくれて，とても楽しい3週間となりました。研修の成果としては，英語力だけでなくコミュニケーション能力の向上も少しはできたのではないかと思います。

私はこの研修への参加を検討している時に，PT学科の坂本先生に何度も相談に乗ってもらいました。先生は忙しい中でも私の話を熱心に聞いてくれて，様々なアドバイスをしてくれました。私はそのおかげで，後悔することなく参加することができ，先生にはとても感謝しています。少しでも参加を考えているならば，坂本先生や参加経験者に気軽に相談してください！

\* 2017年のHalf & Half Programに参加してみたい人，興味がある人は，PT学科・坂本にお問い合わせください。  
問い合わせ先：PT学科 坂本由美 (sakamotoy@ipu.ac.jp)